

ときわびと

No.38
2023年発行



同窓会会長
岡部 文雄
衛生技術科 21期生

同窓会の皆さんにおかれましては、日ごろより本会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

2023年5月8日より新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザと同じ「5類感染症」に移行することが決定し、平時の社会経済活動に戻れるよう大幅な対策緩和に踏み切ることとなりました。同窓会としても2023年度(2023年6月)の同窓会総会を感染防止に努めながら実施する予定です。日程等は下のご案内をご参照ください。ご参加お待ちしています。

学校法人玉田学園の旭 次郎理事長が2023年3月をもって退任されました。1986(昭和61)年6月に理事長に就任され、約37年という長い間、強いリーダーシップを發揮し学園の発展にご尽力されたことにより、現在の神戸常盤大学があると思います。また、忙しい中、同窓会活動にも多大なるご協力を賜り、同窓会代表として心から感謝申し上げます。

今後とも役員一同、皆様のご意見やお力を借りしながら、大学同窓会をさらに活性化したいと思っていますので、よろしくお願い致します。



学校法人玉田学園
理事長
中村 忠司

令和5年3月24日に開催されました本法人理事会におきまして、旭次郎前理事長の退任に伴い、私、中村忠司が理事長に就任いたしました。理事長職を37年の永きに亘り務められた旭次郎先生の足元にも及びませんが、同窓会の皆様の力を借りてこの大学がますます発展していくよう精一杯尽力する所存です。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

さて大学はこの春新たに406名の入学生を受け入れました。想えば昭和42年初代学長 旭一美先生により衛生技術科、幼児教育科の2学科体制でスタートして以降平成20年には4年制大学を開設、同時に県内の先駆けとして口腔保健学科を設置。そして3年前には県内唯一の診療放射線学科を設置するなど少子化の波に抗いながら学生総数1591名になるまでに至りました。

専任教員数も120人を超え、質的にも充実期を迎えたと思料していますが、一方で大学を取り巻く環境はますます厳しくなっております。長い歴史を守り抜く一方で更なる改革を果たすため、学長をはじめ全教職員一丸となって取り組んで参ります。

新たなステージに向かって進んで行きます。重ねてご支援の程宜しくお願ひ申し上げます。



神戸常盤大学学長
濱田 道夫

脱コロナが進んでいます。うつとうしかったマスク着用からも解放され、久しぶりにほんとした気分になれそうです。桜の開花も例年より早く、春らしくなってきたのでなおさらです。各種の会議、会合がオンラインで開かれることが多くなり、世の中の様変わりに何とかついてきたつもりですが、やはり臨場感に欠けるというか、閉塞感が残ります。便利になったのはいいとしても、まだここでは脱コロナの解放感を味わえないようです。

令和5年度神戸常盤大学同窓会総会のご案内

令和5年度同窓会総会を右記のとおり開催いたします。同窓生の皆様のご参加をお待ちしております。情勢に鑑み、終了後の懇親会はなしとさせていただきます。

日 時: 令和5年6月24日(土)午前11時~
会 場: 神戸常盤大学本館5F カルティベ

旭元理事長よりご挨拶



学校法人玉田学園
元理事長
旭 次郎

令和5年3月31日をもって、理事長を辞任致しました。大学にとっての初代理事長（学長）の旭一美氏の後を受けての37年間。ようやく職務を終えることになりました。その間、皆様方の変わぬご理解・ご支援ありがとうございました。退任にあたって一抹の寂しさは有りますが、今は解放感でいっぱいです。自然には四季それぞれの楽しみがあるのと同じように人生の晩秋を楽しみたいと思っています。

大学との距離はゆるやかに遠のいていくとは思いますが、私の心の中ではいつまでも、大学の喜びは私の喜びであり悲しみもまた然りであり続けることと思います。

「ときわびと」のご健勝とご活躍を願っております。

キャンパスレポート

ときわびとの日

同窓会では在学生支援の一環で、大学内食堂・コンビニにて販売されている幕の内弁当を「ときわびと弁当」として安く提供する試みを始めました。

1969年3月15日に神戸常盤短期大学同窓会が創設されたことから毎月15日を「ときわびとの日」と定め、まずは10月から1月の4回にわたって差額補助を行いました。お弁当の販売数は、初月こそ苦労したものの食堂の皆さんにもお力添えをいただき、翌月からは用意した50食分を安定して完売しています。

合わせて購入者向けアンケートを実施しました。特に一人暮らしの学生に必要なものが分かる回答を多くいただきました。実習中は思うようにバイトを入れられないため節約に励んでいるという学生もあり、生活用品の補助希望なども見かけます。学習環境を改善するきっかけになるよう、学内設備等の要望に関しては大学事務局にも共有しています。

アンケートより、メニュー・値段、またお弁当以外の支援も検討し、来年度以降もよりよい活動を行っていきたいと思います。



食堂での販売



コンビニでの販売



ヤマザキコンビニ



ときわびと弁当

ニューノーマルの中で(この一年を振り返って)

昨年、2022年も長いトンネルの出口が見えそうで見えてこず、学生たちは感染防止を続けながら With コロナ下での大学生活が余儀なくされたままのスタートでした。

そんな中でも、4月には何十年(!?)越しの悲願であったコンビニエンスストアが2号館1Fにオープンしました。「授業で急に必要になったものも購入できる!」と学生たちに大好評です。ホットスナックなども充実しており、学生だけでなく教職員の<こばらサポート>にも一役買ってくれています。

学生たちの胃袋を満足させる繋がりですが、昨年度より毎月15日が【ときわびとの日】となりました。その日は、同窓会からのご支援で通常450円の幕の内弁当を限定50個、250円で販売するという取組を実施させていただいております。いつも以上のスピードでお弁当が完売する光景が毎月続いています。

5月に入り、歯科診療所がリニューアルオープン。保険診療が始まりました。一般診療以外にも歯並び治療やホワイトニングも行っています。

9月、初の試みとして「保護者のためのオープンキャンパス」を開催。112組157名の各学部3年生、そして短大部2年生の保護者の皆さんにご参加いただきました。

そして10月には3年ぶりに対面で『KOBE TOKIWA 健康ふれあいフェスタ2022』、そして「第56回常盤祭」が開催出来ました。両イベントともマスク越しでも伝わる笑顔でいっぱいでした。



ふるさと納税に関する取組について

ふるさと納税を活用して母校を応援出来ることをご存じですか?

「未来の神戸づくりに向けた大学等応援助成」の取組で、指名のあった大学が神戸市より助成を受けることが出来るという仕組みです。本年度もいろいろな方々から応援をいただいております。

例えば、自分の母親の母校なので、応援しました。という方もいらっしゃいました。その方の言葉をお借りすると「母親から聞いた学生生活の話は、ごくごく普通の話であったが、その話をする母親は楽しそうだった。そんな様子を見て、良い大学生活を送れたのだなあと思っていた」そうです。母親のように大学生活が良い思い出となるように使ってくださいとのメッセージもいただきました。

応援いただいた助成金は、地域課題解決に向けた活動や公開講座等を通じて地域社会との交流・連携を深め、地域住民の方々に生涯学習の場の提供することに使わせていただいています。

参考 神戸市：未来の神戸づくりに向けた大学等応援助成 (kobe.lg.jp)

<https://www.city.kobe.lg.jp/a05822/daigakurenkei/kobegakuseisupport.html>



ときわびとのつぶやき

■正会員

全国からつぶやきが
集まりました!



〈私は大丈夫〉!? 衛生技術科2期生 浅野 悅子

兵庫県

今年に入ってから我が身に起きたヒヤリー！ハット！！

私は「詐欺メール」が来たのです。SMSで「利用料金について連絡事項がございます。本日中に下記カスタマーセンターまで連絡をお願いします。03-〇〇〇〇-〇〇〇〇」

このメールが来たのが午後4時過ぎ…ウワ～時間が無いわ！どうしよう…気持ちの中では急いで電話をしなきゃと思っている私……でも携帯電話会社からこんなにせっかちな連絡が来るかなあ？？？

とりあえずauサポートセンターへ送信されてきたドメインと電話番号をメール、ほどなくKDDIからお知らせ時に使う電話番号の一覧とSMS送信時の記号が通知されてきました。電話番号もドメインも該当するものは無く「詐欺メール」「迷惑電話番号」と判断し事なきを得ました。

実際に我が身に届いてみると「本日中に…」で焦り、「利用料金、カスタマーセンターの言葉」で信頼し、そのまま電話をしていたら…と思うとぞっとします。

〈私は大丈夫〉との思いが崩れた瞬間でした。

〈私は大丈夫〉皆さんはどうですか？？？十分にお気を付け下さい。



私、元気ですよ～

高齢期の日々に思うこと 幼児教育科2期生 幅多 陽子

兵庫県

私は今年74歳を迎えます。完全退職をしてからこの3月末で8年、ますますの健康にも恵まれ、張り合いとなることも続けて日々過ごしています。

そんな日々の中、自分自身や周囲の同じ世代の人達の様子から、最近ひしひしと感じることは『生きる力』は高齢者こそ必要なのだ”ということです。知られているように“生きる力を育む”というのが、幼児期から高等学校までの教育で貫かれている理念であって、私も幼児教育に携わっている時にはこのことを念頭に子ども達と向き合っていました。

そして今、自分の日々の過ごし方や今後の生き方を考える時、この『生きる力』云々をつくづく感じます。さしつけ今は“生きる力をどう活用するか”的人生の時期のような。

リタイアした高齢者の生活では何事にも制約を受けずに大きな責任も無く、自由です。自由だからこそ、毎日の時間をどう使って終盤の人生の日々を大事にして過ごすかを自分自身で創っていくことが大切だと思っています。衰える脳や身体能力の下降をいかに緩やかに保って将来に備えるか、また大きく変化する社会の事柄にも関心を向けて心や頭を動かし弾ましておきたい、等々。そして、考えれば退職後30年程もあるかもしれない人生のこの時期は大きな刺激は無く、充実していたとしても同じパターンの生活では飽きが出てくるかもしれない。それでももったいないなど。これからも、変化も入れながら自分らしい人生を意欲と愉しみ心をもって創っていきたいなと思う日々です。



還暦から始め、気持ちと身体を弾ませています

衛生技術科36期生 小林 千絵

兵庫県

毎年恒例の田んぼ仕事。

子どもたちも大きくなり（長男9歳、次男6歳）、これまで遊んでばかりだったのが、二人とも戦力として大活躍。頼もしい限りです。家族総出の作業ですが、親戚一同で頑張ってます。

美味しいご飯を食べるためには今年もみんなでがんばります!!



衛生技術科27期生 田中 まり子(旧姓 江嶋)

兵庫県

パワーリフティングを始めて10年になりました。バーベルを担いだり押したり引いたりします。たまに大会出たりもします。腰イタイ、膝イタイと言いながら、20代の頃より元気になったなと思います。筋肉は神です。





衛生技術科2009年卒 中野 正祥

大阪府

2009年衛生技術科卒の中野正祥と申します。私事ながら、常盤を卒業後は京都大学で研究をしておりましたが、その後に医師免許を取得し、臨床検査専門医となりました。常盤で非常勤講師の機会をいただくことになり、人生の一区切りが回ったような感情を抱いております。常盤ではバドミントン部に所属しておりましたが、また再開しようかと思う今日この頃です。どこか気軽にバドミントンができる場所を御存知の方がおられましたらぜひ御連絡ください。

衛生技術科21期生 時本 和樹

兵庫県

卒業して早33年、加古川総合保健センターで臨床検査技師として病理細胞診検査を担当しています。近年は自分の息子と同じ年頃の新入職員と一緒に働くようになり、改めて年月の経つ早さと自らの歳を感じさせられます。

コロナの第8波も落ち着いてきましたが私の勤務先でもここ数年は検体数が落ち込み、状況を開拓するため新型コロナの抗体検査やPCR検査導入、消耗品管理の厳格化、また新規事業として市町村からの新型コロナワクチン接種業務受託を行っています。

定年まで数年となりましたが、今後も学会や研修会への参加を通して新しい技術を学び日常の業務へ貢献していきたいと思います。



衛生技術科37期生 今井 聖子

兵庫県

コロナ流行後の生活に、慣れてきた日々を送る中で、やっと趣味の旅行へ行きやすくなりました。以前は、海外旅行が多かったのですが、今は、色々な事を考えると難しく、国内旅行へとシフトしています。日本国内なのに、生活している地域を離れると、違う雰囲気が味わえ、新鮮です。また、新しい発見もあり、手軽に行けるので、とても、気に入っています。

国内旅行で、1番好きな点は、ご当地グルメを堪能できる事です。現地に行って味わい尽くす、これこそ、旅行の醍醐味！

今年は、初の沖縄旅行へ行きました。ここが日本？！と思うような、体験をし、美味しい食事に綺麗な風景を充分に味わう事が出来ました。日本は、素敵な国ですね。

これからも、新発見していきたいです！！



衛生技術科11期生 芦田 英之

京都府

ここ、数年でのコロナ禍や世界で起きている紛争はとても悲しいものです。昨年の1年の1文字では「戦」でした。新しい年に向かって強く戦う事も大事です。

大好きなハワイへの旅行も制限されていました（写真1&2）ハワイの友人達との連絡はLINEや直接に電話でもしています。昨年、年末には友人の娘さんの結婚式をZoomで日本人友達と一緒に観てきました。コングラチュレーション！！京都（日本）の親戚代表として妻が挨拶。私はパンザイトーストの習慣でパンザイしました。

ハワイの友人達とは30数年以上の付き合いでお互いがハワイ・日本に交互に訪問しております。東北地震の時には友達作戦で、ネイル（爪のファッショ）で頂いたお金を日本に送金してくれました。ハワイの方々にありがとう！！人生、どこで仲良くなれる仲間がいるのかは…自然のままです。



大学を卒業してから早くも1年が経ち、仕事にも少しずつ慣れてきて出来る仕事も増えてやりがいを感じれるようになってきました。

プライベートでは、大学の友人と久しぶりに会って食事をしたり、福井の恐竜博物館に行ったりと充実した一年を過ごすことができました。またリニューアルされるとのことで新しくなった時も行きたいなと思っています。

これから社会人2年目となり、まだまだ未熟ですが後輩もできるのでしっかりした先輩と思ってもらえるように精進していきたいと思います！



■準会員

短期大学部口腔保健学科(新)3年生 服部 和奏

この1年間で8つのボランティアに参加しました。新入生の歯科健診補助を始め、学内歯科診療所リニューアルオープン記念式典やお口のお悩み相談会のスタッフ、企業と連携した口腔保健啓発のイベントなど、たくさんの方と関わることができました。

チラシを配ったり、人前で話したり、歯ブラシの販売なども行い、授業では経験できない貴重な体験をさせていただきました。人前で話することでメンタルが鍛えられたり、私の話を聞いて口腔や歯ブラシに興味を持っていただけたことに楽しさや嬉しさを感じました。また、自分の得意不得意を見つけるきっかけにもなりました。ボランティアを通して自分自身の成長を感じることができたので、参加して良かったなと思いました。



保健科学部医療検査学科(新)3年生 和田 陽



私は、長田神社前商店街の恒例行事「おやつはべつばら」や、いたやどクリニック協同企画などに参加しました。「おやつはべつばら」ではグレーゼ焼きを提供しました。そこでは、商店街の方々やそこへ訪れる方々との交流もありました。また、いたやどクリニック協同企画では、医療検査学科の特性を活かした、子ども向けの催しを考えました。これらに参加して感じることは、神戸常盤大学がいかに地元に根付いているかということです。私が参加した行事は、これまででも、私たち学生がお手伝いさせていただいているもので、今までに培われてきた地域とのつながりを引き継いでいるように感じました。より多くの学生にこういった行事に参加し、地域の魅力を感じてほしいと思います。



■特別会員

保健科学部看護学科 教授 尾崎 雅子

本学に教員として就任し、20年以上経ち、「看護師」としてより、「教員」としての年月がはるかに長くなり、私は何者?と戸惑うこともあります。当然のことながら学生とのジェネレーションギャップも大きくなり、教育の難しさを痛感しています。

そんな中、先日卒業生と話す機会がありました。2022年より急遽、学科長という重責を担うこととなり悩み多き日々ですが、卒業生が生き活きと今の状況を話してくれる様子に「よかった!凄いな」と嬉しくなりました。今の私には何よりのご褒美、教員冥利に尽きる瞬間です。卒業生の益々のご活躍を期待しています。

保健科学部診療放射線学科 教授 対間 博之

診療放射線学科は2020年に新設され、2023年度に初めて4学年が揃うことになります。2020年はご存じのようにCOVID-19の感染が拡大し始めた年であり、新学科は、想定外のスタートとなりました。それから3年余り、2022年度後期には、病院実習に学生を送り出すことができました。

今後は、臨床の現場をはじめとした社会に飛び立つための就職活動が始まります。フルコロナ世代と称される今の大学生たちは、サークル活動等を思うようにできなかったことから、「ガクチカ=学生時代に力を入れたこと」に書くことがないと苦労しているようです。診療放射線学科にはまだ卒業した先輩もなく、学生は大変不安な中での第一歩を踏み出そうとしています。ガクチカは書けなくともコロナ禍で培った忍耐力や工夫はいずれ役立つこと思いますので、今後、臨床現場等で“新たな学科のときわびと”を見かけられましたら、皆さんのお声かけやご指導いただければと思います。

国際交流センターより

2022年度ネパール派遣研修等について

2022年12月に予定していたネパール派遣研修プログラムがCOVID-19パンデミックによる渡航制限等の為中止となりました。そこで、ネパールとの交流を続けていくと共に、多くの学生が気軽に国際交流できる機会を考え、包括連携協定を結んでいる神戸国際コミュニティセンター（KICC）と共に【スポーツしながら国際交流】を企画し、午前に留学生等を交えた卓球大会を行い、午後にネパールとのオンライン発表会を行いました。当日はトルコ・シリア大震災の支援募金活動も行いました。

他の企画として、ネパールの日常会話や文化について理解を深めるため、在日ネパール人による【ネパール語勉強会】を2回開催しました。

【スポーツしながら国際交流】

■開催日時：2023年3月11日（土）10:00～15:00

■内 容：

第1部卓球大会

所属、国籍、年齢の異なる方がチームを組み、チーム対抗戦の卓球を楽しみました。

第2部ランチ交流会

ベトナムのサンドウィッチのバインミーを配布し、卓球大会のチームなどで食事しながら親睦を深めました。

第3部ネパールオンライン交流会

本学の診療放射線学科、口腔保健学科、看護学科の学生とネパール学生が交互に英語で各学科が設定したテーマで発表を行いました。最後は未来の国際交流に向けた本学学生による宣誓を行いました。

■参加人数：本学学生14名、本学学生以外26名

合計40名（+教職員数名）



【ネパール語勉強会】

■開催日時：【第1回】2022年12月20日（火）
16:20～18:00

【第2回】2023年2月21日（火）
15:00～16:30

■講 師：Mr. Padhya Dharma Raj

■参加人数：【第1回】本学学生4名、常盤女子高校生1名
合計5名（+教職員数名）

【第2回】本学学生3名、常盤女子高校生8名
合計11名（+教職員数名）



■勉強会の様子



国家試験の合格率と就職率の情報

■令和4年度就職状況(R5.3.31現在)

	卒業生数	就職希望者数	内定者数	内定率(%)	
医療検査学科	80	80	76	95.0	進学者2名含む
看護学科	78	77	75	97.4	進学者1名含む
こども教育学科	84	83	83	100.0	
口腔保健学科	74	74	63	85.1	進学者2名含む

■令和4年度国家試験合格率

	受験者	合格者数	合格率(%)	全国平均(%)
臨床検査技師	80	74	92.5	77.6
看護師	76	71	93.4	90.8
保健師	19	16	84.2	93.7
歯科衛生士	74	73	98.6	93.0
看護学科通信制課程	87	69	79.3	87.2(新卒平均)

“つぶやき”原稿の募集

毎号、設けているコーナーです。会員の皆様からのメッセージを掲載し、懐かしいお名前を見付けて、旧友を思い出したり学生時代を偲んだりして頂けるのではないかと思っています。趣味や娯楽のこと、日々ふと気づいたこと等、何でも気軽に投稿して下さい。写真を添えて頂くとより嬉しいです。(約200字程度)

※時期を問わず、同窓会事務局に郵送、電子メール、FAX等でお送り下さい。

同窓会開催補助のお知らせ

同窓会本部では、同期会や学部、学科、クラスまたクラブや同好会などの同窓会開催を支援しています。詳しくは同窓会ホームページをご覧頂くか、同窓会事務局にお問い合わせ下さい。

新型コロナ終息後には、是非、集まりを計画して頂き、旧交を温めて下さい。

令和4年度 神戸常盤大学 同窓会 収支報告書

一般会計

■ 収入の部

	令和4年度予算	令和4年度決算	差引額	備考
前年度繰越金	13,413,992	13,413,992	0	
会費収入	8,500,000	8,770,000	270,000	通学生435人と通信生7人
受取利息	1,000	185	△815	
雑収入	0	0	0	書品購入積立から
収入合計	21,914,992	22,184,117	269,185	

■ 支出の部

	令和4年度予算	令和4年度決算	差引額	備考
本部費 小計	5,400,000	3,210,684	2,189,316	
会議費	300,000	136,160	163,840	お茶等
料会費	0	0	0	新型コロナの為開催せず
旅費交通費	500,000	130,120	369,880	交通費
通信運搬費	250,000	48,175	201,825	役員通信経費含む
印刷製本費	450,000	398,475	51,525	ときわびと印刷、封筒印刷
事務消耗品費	100,000	26,190	73,810	事務用品、トナー一代等
涉外費	850,000	717,985	132,015	
諸謝金	600,000	601,440	△1,440	事務局賃給と等
地域活性化活動費	200,000	21,519	178,481	健康フェスタ参加
名簿整備費	1,100,000	1,095,854	4,146	ときわびと発行費
福利厚生費	100,000	0	100,000	
備品修繕費	100,000	0	100,000	
会費返金費	300,000	10,000	290,000	
雜費	20,000	24,766	△4,766	お茶、同窓会室賃借木炭
予備費	30,000	0	30,000	
同窓会開催補助費	500,000	0	500,000	クラスマッチング(コロナ禍最大の危機に対する)
補助事業費 小計	2,200,000	2,100,000	100,000	
国際交流事業費	500,000	500,000	0	大学へ寄付(ネバール派遣中止)
地域活性化事業費	500,000	500,000	0	大学へ寄付
修学支援奨励金	1,000,000	1,000,000	0	大学へ寄付(新型コロナ支援)
大学祭招待金	200,000	100,000	100,000	学生自治会へ寄付
積立費 小計	400,000	400,000	0	
記念事業積立	200,000	200,000	0	特別会計へ積立
備品購入積立	200,000	200,000	0	特別会計へ積立
定期預金	2,000,000	0	2,000,000	定期預金用の新口座開設せず
支出合計	10,000,000	5,710,684	4,289,316	

収支の部
収入額 ¥22,184,117
支出額 ¥5,710,684
次年度繰越金 ¥16,473,493

監査報告:会計監査について、収支報告書・諸帳簿・預金通帳及び関係書類について監査を行った結果、その内容が適切かつ経理事務が正確であり、内容が詳細に整備されていることを認めます。/監査】

編集後記

昨年、東北で行われた学会に現地参加してきました。それに合わせて個人的に大人の社会見学もしてきました。その際に構成原酒を試飲する機会があり、飲ませて頂きました。構成原酒はどれも個性的な味わいでいたが、それらをブレンドして作られるウイスキーはそれぞれの個性を生かした素晴らしい作品と呼べるものだと感じました。

その際、同窓会も今年度より三役に若い役員も加わり、様々な視点で議論がされ、より良い運営がなされていけばいいなと思いました。

令和5年度の同窓会総会は今の所、現地開催を考えておりますので新たに加わりました役員の初の顔出しにもなりますので機会があれば是非足を運んでいただければ幸いです。



〒653-0838 神戸市長田区大谷町2-6-2
神戸常盤大学内 火・金の13~16時のみ開室
TEL/FAX (078) 642-0625
E-Mail : dousou@kobe-tokiwa.ac.jp

同窓会ホームページアドレス
<http://www.tokiwabito.com/>
神戸常盤大学ホームページアドレス
<http://www.kobe-tokiwa.ac.jp/univ/>

発行所／神戸常盤大学同窓会 責任者／岡部 文雄 2023.3.31(第38号)